

7. バリック・ゴールド社 (Barrick Gold Corporation)

1. 企業概要

本社	カナダ・トロント
主要事業〔鉱種〕	金鉱業〔Au,Ag〕
従業員数	4,685 人
決算日	12 月末日

2. 財務状況 (mUS\$)

年度	2004	2003	2002
売上高 Gold sales〔①〕	1,932	2,035	1,967
当期損益 Net income (loss)〔②〕	248	200	193
利益率〔③=②/①〕	12.8%	9.8%	9.8%
資産 Total assets	6,274	5,358	5,261
流動資産 Current assets	1,957	1,368	1,322
負債 Total liabilities	2,711	1,868	1,927
流動負債 Current liabilities	418	364	483
株主資本 Total Shareholder's Equity	3,563	3,494	3,334
探鉱費 Exploration Expenditure ※	96.0	67.0	42.0

※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005) と 2004 年度アニュアルレポートを比較したところ前者の 2003 年以前の数値には鉱山開発費用が加算されていることが判明したため、後者とした。

3. 主要鉱産物の生産・開発状況 [※鉱山名(所在国,権益比率):生産量は権益分]

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
金(t)	154.2	171.4	177.1	6.8%(第3位)
Goldstrike(米,100%)	60.4	65.7	63.8	
Goldstrike Open Pit (Betze-Post)	43.0	48.5	43.9	
Goldstrike Underground (Meikle)	17.4	17.2	19.9	
Pierina(ペルー,100%)	20.1	28.4	27.9	
Round Mountain(米,50%)	11.9	12.2	11.8	※Kinross Gold 50%
Kalgoorlie(豪,50%)	13.8	13.6	11.2	※Newmont 50%
Bulyanhulu(タンザニア,100%)	10.9	9.8	11.1	
Plutonic(豪,100%)	9.5	10.4	9.5	
Eskay Creek(カナダ,100%)	9.0	10.9	11.2	
Hemlo(カナダ,50%)	7.7	8.3	8.4	※Teck Cominco 50%
Darlot(豪,100%)	4.4	4.8	4.5	
Lawlers(豪,100%)	3.4	3.1	3.5	
Holt-McDemontt(カナダ,100%)	1.7	2.8	2.6	
Marigold(米,33.33%)	1.5	1.5	0.9	※Glamis Gold 66.7%

4. 沿革

カナダの不動産会社の子会社がカナダ国内及びアラスカの金鉱山事業に参入したのが Barrick Gold 社(以下、“Barrick”)の前身である。新規参入ながら米国 Nevada 州の探鉱事業の成功、大規模な企業買収を通して急成長を続け、2004 年末現在、Newmont、Anglo American に次ぐ世界第3位の産金会社である。同社の成功の鍵となる三大戦略事項は次とされている。

探鉱、開発への一貫した投資

ポテンシャルの高い金鉱床帯における最大限の鉱量獲得のため地域的開発を目指す
統制された買収と合併

- 1983年・4月、Cons Summit Mines 社は、Petrolinc Resources 社と Barrick Petroleum Corp.社を買収し、Barrick Resources Corp.社が設立された。同社は、「ヘッジを通して金価格の変動によるリスクを最小限にする」ことを基本理念として、83年末に Renabie 鉱山 (Ontario 州)、84年に Camflo 鉱山 (Quebec 州)を買収し、Valdez Creek 鉱山 (米 Alaska 州)と併せて金生産を開始した。
- 1985年・Mercur 鉱山の権益を Getty Gold Mine Co.社から買収して社名を American Barrick Resources Corp. (アメリカン・バリック・リソース社)と変更した。
- 1987年・米ネバダ州 Carlin Trend (カーリン・トレンド)の Gold Strike 鉱床帯に権益を取得して、産金企業としての地位を確固たるものとした。
- 1989年・カナダにおける最初の自社開発鉱山として Holt-McDermott (ホルト・マクダーモット) 鉱山の生産を開始した。
- 1992年・Newmont 社との間で Carlin Trend 北部地域における共同探鉱に合意、互いの調査データを共有することで効率的な探鉱が可能になり、その後の同地域の鉱山開発にはずみをつけた。
- 1994年・6月、Lac 社を買収し、チリ、アルゼンチン国境に広がる El Indio Gold Belt (エル・インディオ)の権益を取得すると共に、同年、Abitibi Greenstone Belt の三鉱山の権益を取得した。
- 1995年・1月、事業のグローバル化に合わせ旧 American Barrick Resources Corp.から Barrick Gold Corp.に社名を変更した。
- 1996年・8月、Arequipa Resources Ltd.社を買収し、ペルーにおいて Yanacocha 金鉱床に次ぐ大規模金鉱床帯とされる Pierina Belt (ピエリーナ・ベルト)に権益を取得した。
- 1998年・10月、Pierina 金山生産開始
- 2001年・6月、Homestake 社を 2.3bUS\$にて買収・合併し、同社の北米、豪の権益を取得し、Newmont に次ぐ世界第2位の産金会社となった。
- 2002年・ペルー北中部 AltoChicama 地区における Grass Roots 探鉱成果 Lagunas Norte 金鉱床の発見を発表。
- ・3月、五つの金山 (El Indio, Agua de la Falda (チリ第III州), Bousquet (カナダ Quebec), McLaughlin (米 California), Ruby Hill (米 Nevada)) の閉山計画を発表
- 2003年・11月、Barrick は、その成長の原動力となったヘッジによる取引を近年減少させていたが、今後ヘッジによる取引は行わないとの方針転換を発表した。
- 2004年・十分な金埋蔵量を確保するため、03年実績の70%以上に当たる7.3bUS\$を合併買収に投資する動きがあり、豪州の Newcrest Mining 社や Oxiana 社が有力候補とされた。
- ・チリとアルゼンチン国境の Pascua-Lama 鉱山に 1.5 bUS\$を投資して鉱山開発を推進し、生産開始を09年に予定。
 - ・第3四半期、East Archimedes (米 Nevada)の開発移行決定。
- 2005年・3月、Talawaka 金山 (タンザニア)の生産開始 (当初3年間の年産計画3t)
- ・6月、Lagunas Norte 金山 (ペルー,旧称 AltoChicama)の生産開始 (当初3年間の年産計画25t)
 - ・9月、Veladero 金山 (アルゼンチン,チリとの国境近傍)の操業開始 (当初3年間の年産計画21t)
 - ・11月、同業の Placer Dome に対する総額 9.2bUS\$の買収案を発表した。Goldcorp に Placer Dome の一部資産を 1.35bUS\$で売却する計画を含む。
 - ・12月22日、Barrick Gold と Placer Dome は買収額 10.4bUS\$による友好的合併で合意に達したと発表した。Goldcorp に対する Placer Dome の一部資産売却額も 1.35bUS\$から 1.485bUS\$となる。(Barrick Gold と Placer Dome 両社の2004年産金量計は、258~261t、産銅量 168kt)

5. 事業内容

Barrick は、全世界的な金生産事業を展開しており、生産・販売・埋蔵量において世界有数の規模を誇っている。2003 年現在、12 鉱山の操業と 4 件の開発プロジェクトを有しており、その活動は 4 大陸に及ぶ。03 年の金生産のキャッシュコストは、189 US\$/oz と最も高い競争力を誇っている。

2005 年は3月に Talawaka(タンザニア)、6月に Lagunas Norte(ラグーナ・ノルテ(旧 Alto Chicama))、9月に Veladero(アルゼンチン)と新規鉱山の生産開始が相次いだ。更に Cowal(豪)は 2006 年、East Archimedes(米)は 2007 年、Pascua-Lama(チリ・アルゼンチン国境)は 2009 年に生産開始の計画である。

2004 年 権益所有操業鉱山の生産状況と埋蔵量

国/地域	米 Nevada 州			
鉱山名	Goldstrike(計)	Goldstrike(OP)	Goldstrike(UG)	Round Mountain
採掘量(kt)	153,955	134,212	19,743	1,573
処理鉱量(kt)	47,742	10,779	36,963	1,566
鉱石品位(g/t)	5.60	4.67	0.62	12.44
回収率(%)	86.2	85.1		90.7
金生産量(t)*権益分	60.4	43.0	17.4	11.9
同上割合(%)	39.6%	28.1%	11.4%	7.8%
金生産量: 国別計(t)	72.3			
同上割合(%)	47.3%			
埋蔵金量(t)	595.9	503.5	92.4	47.8
同上割合(%)	42.4%	35.8%	6.6%	3.4%
暫定可採年数	10	12	5	4

※注:権益比率は Round Mountain, Hemlo, Kalgoorlie は 50%、それ以外は 100%である。

国/地域	カナダ			ペルー	タンザニア
鉱山名	Hemlo	Holt-McDermott	Eskay Creek	Pierina	Bulyanhulu
採掘量(kt)	4,715	380	269	40,225	1,118
処理鉱量(kt)	2,019	394	263	16,746	1,123
鉱石品位(g/t)	4.04	4.67	36.70	0.93	10.89
回収率(%)	94	93.1	93.1		88.4
金生産量(t)*権益分	7.7	1.7	9.0	20.1	10.9
同上割合(%)	5.0%	1.1%	5.9%	13.2%	7.1%
金生産量: 国別計(t)	18.4			20.1	10.9
同上割合(%)	12.1%			13.2%	7.1%
埋蔵金量(t)	39.2		16.0	78.0	329.6
同上割合(%)	2.8%		1.1%	5.5%	23.4%
暫定可採年数	5	0	2	4	30

国/地域	豪州				総計
鉱山名	Kalgoorlie	Plutonic	Darlot	Lawlers	
採掘量(kt)	45,459	13,722	896	3,365	419,632
処理鉱量(kt)	7,142	2,662	861	866	129,126
鉱石品位(g/t)	2.18	4.04	5.29	4.04	1.18
回収率(%)	86.6	90.0	95.8	96.1	
金生産量(t)*権益分	13.8	9.5	4.4	3.4	152.7
同上割合(%)	9.0%	6.2%	2.9%	2.2%	100%
金生産量: 国別計(t)	31.0				152.7
同上割合(%)	20.3%				100%
埋蔵金量(t)	161.1	78.1	32.6	12.6	1,406.9
同上割合(%)	11.5%	5.6%	2.3%	0.9%	100%
暫定可採年数	12	8	7	4	9

2004年の金生産量 152.7t の地域的内訳は、北米 72.3t:59%(米 Nevada 州 72.3t:47%+カナダ 18.4t:12%)が主体で、そのほか豪州 31.0t:20%、南米(ペルー) 20.1t:13%、アフリカ(タンザニア) 10.9t:7%であった。しかし、2004年現在の金埋蔵量は、南米 44%・北米 28%・豪 15%・東アフリカ 13%と生産拠点の分散化に向けた事業展開がなされている。生産が予定されているチリ・アルゼンチン国境の Pascua Lama(パスクア・ラマ)と米ネバダ州 Eskay Creek(イスクイ・クリーク)の両鉱山は、金以外に相当量の銀を含有する。

(1) 北米

米国 Nevada 州 Calin Trend 鉱床帯中北部に Gold Strike (ゴールド・ストライク) 鉱区(約 40 km²)の権益を保有し、Betze-Post (ベツェ・ポスト)露天掘鉱山と Meikle 坑内掘鉱山を操業している。また、同州に Round Mountain (ラウンド・マウンテン) 鉱山を、カナダ・Ontario 州に Hemlo(ヘムロ) 鉱山及び Holt MagDarmott (ホルト・マグダーモット) 鉱山、BC 州に Eskay Creek(イスクイ・クリーク) 鉱山を保有している。

なお、Nevada 州の Rubi Hill (ルビー・ヒル) 鉱山、California 州の McLaughlin (マクローリン) 鉱山、カナダ Quebec 州の Busket(バスケット) 鉱山は 2002 年に閉山したが、Rubi Hill の新鉱床 East Archimedes は 2007 年半ばに操業開始の予定である。

米国における 2004 年の金生産量は、77.4 t であり、Gold Strike 鉱区からの生産が 60.4 t を占めている。

Gold Strike 鉱山(Betze-Post 露天掘鉱、Meikle 坑内掘鉱)

- ・鉱石のほとんどはシアンによるリーチングが難しい難溶鉱であり、総計 17,500 t/d の処理能力を持つオートクレーブが備えられ、2000 年には炭質鉱を処理するためのロースターも完成した(処理能力 12,000 t/d)。
- ・89 年 1 月、Beche 鉱(硫化鉱)と Post 鉱(酸化鉱)の開発を含む開発計画が公表された。Betze-Post 鉱山は、92 年、旧 American Barrick 社と Newmont との合意に基づく Beche 鉱山の拡張計画に伴い、鉱山名が改称されたものである。本合意は、Carlin Trend 北部地域の両社保有鉱区において深部低品位鉱の探鉱・開発を共同で実施するとしたもので、同時に旧 American Barrick 社保有の難処理鉱を Newmont 社の所有するバクテリア・リーチング技術によって処理する契約(利益の 50%を Newmont 社に分配)が含まれていた。なお、本合意は共通で開発する部分が完了したため、2000 年に終了している。
- ・Meikle 坑内掘鉱山は、Betze-Post 鉱山の北 1 マイル(約 1.6km)に位置する。92 年、尾鉱堆積場の試錐調査で偶然発見された高品位鉱床で、2002 年の生産量は世界 21 位、トータルキャッシュコストは US\$ 198/oz であった。トータルキャッシュコストに関して、Betze-Post 鉱山で 6%、Meikle 鉱山で 35%の上昇があったが、これは鉱石の低品位化のためである。
- ・2004 年の Goldstrike 鉱山(Betze-Post & Meikle)の生産量 60.4t は世界 3 位、Cash Operating Cost は 231US\$/oz(OP:231, UG:234)であった。

Round Mountain 鉱山

- ・Round Mountain (ラウンド・マウンテン) 鉱山は、Kinross Gold 社との JV で、2004 年の生産量 23.7t は世界第 14 位に相当する。
- ・2004 年の Cash Operating Cost は 187US\$/oz であった。
- ・同鉱山は 2008 年までの操業を予定しているが、8 km 北方で Gold Hill 鉱床を探索中である。

East Archimedes 鉱山開発(米 Nevada 州 Ruby Hill(Goldstrike の南 177km))

旧 Homestake が、1997 年 11 月に操業を開始した米 Nevada 州の Ruby Hill 鉱山(1997~2001 年間の産金量 16t)は、Barrick Gold 傘下となった後、2002 年第 4 四半期に休山し、East Archimedes 鉱床は凍結状態だった。2004 年 3 月、Barrick は、同鉱床開発計画を preF/S から F/S 段階に進める決定を発表した。

- ・埋蔵金量(Proven+Probable) : 15.5mt、品位 Au2.023g/t、31.4t (2004 年末時点)、
- ・年産計画 : Au4.7t
- ・初期投資額 : 75mUS\$、
- ・生産開始予定 : 2007 年半ば、
- ・操業 : 露天掘 + ヒープリーチング

Marigold(米 Nevada)

旧 Homestake 資産。Glamis Gold(本社 Nevada 州 Reno 市)が 66.6%、Barrick Gold が 33%の権益を有する。埋蔵量(Proven & Probable)88mt、品位 Au0.789g/t、金量 69t。年産 5.6t。2005 年生産計画は Barrick Gold 権益分 2.2t。Total Cash Cost は 2004 年 197US\$/oz から 2005 年は 225 ~ 235US\$/oz に上昇する。マインライフは残り8年の見通し。

(2) 南米

2004 年度時点で生産中の鉱山は、ペルー・Pierina 鉱山のみで、生産量は、20.1t であり、Cash Operating Cost は 106US\$/oz であった。

2005 年度は、6月に **Lagunas Norte** (ペルー)、9月に **Veladero**(アルゼンチン) と年産金量 20t 級の二鉱山が生産開始となった。更に、同等年産規模の **Pascua-Lama** (チリ・アルゼンチン国境地帯)の開発が控えており、2006 年から開発に着手し、09 年に生産開始の予定である。

Lagunas Norte 金山(ペルー La Libertad 県(リマ北方 550km、Pierina 金山の北 175km、標高 4,000~4,260m))

以前“Alto Chicama”と呼ばれていた金鉱床で、2001 年に Barrick がペルー政府から入札により権益を獲得し、2002 年 4 月、Barrick により確認された。当初の予想資源量は金量 109t であったが、その後の積極的な探鉱により 285t に拡大した。露天掘とヒープリーチングにより、平均年産金量 16.8t でマインライフ 11 年、当初3年間の産金量は 24.9t、Total Cash Cost は 155US\$/oz とされる。初期投資額 380mUS\$ (2004 年 182mUS\$)。

2005 年6月に生産が開始されており、初年の年産金量は 17.1t が計画されている。6月の生産開始以後の累計金量 7.8t (第 3 四半期 6.6t)、Cash Operating Cost は 121US\$/oz と順調に生産されている。

Veladero 金山(アルゼンチン San Juan 州, San Juan 市の北西 390km、Pascua Lama プロジェクトの東 6km、標高 4,000~4,850m)

F/S は 2002 年第 3 四半期に終了し、2003 年 **開発着手**、2005 年9月より生産が開始された。埋蔵量は金量 398t、当初3年間の産金量 21.2t、Total Cash Cost は 200US\$/oz とされている。初期投資額 540mUS\$ (2004 年 284mUS\$)。

Pascua-Lama 金鉱床(チリ/アルゼンチン国境、標高 4,600m)

埋蔵量は金量 547t。産金量 23.3~24.12t、銀 933t、当初 10 年間の Total Cash Cost は 130~140US\$/oz。初期投資額 1.4~1.5bUS\$、2009 年に生産開始の見通しである。許認可申請手続きは 2005 年内に完了させ、3年間の建設期間の後、2009 年に生産を開始する計画とされている。

2004 年 権益保有金山の埋蔵量 (Proven+Probable) と生産量

オペレーション名	権益 (%)	鉱量 (mt)	品位 Au(g/t)	採掘タイプ	2004 年産金量 Au(t)
Pierina (ピエリーナ、ペルー)	100	65	1.213	OP	20.1
Lagunas Norte (旧 Alto Chicama) (ラグーナナス・ノルテ、ペルー)	100	229	1.244	OP	※05 年6月生産開始 生産計画: Au25t/年
Veladero (ベラデロ、アルゼンチン)	100	397	0.995	OP	※05 年9月生産開始 生産計画: Au21t/年
Pascua-Lama (パスクア・ラマ、チリ/アルゼンチン)	100	361	1.524	OP	※09 年生産開始予定 生産計画: Au24t/年

- ・1998 年に生産を開始した Pierina 鉱山(ペルー)では鉱石品位が低下してきており、マインライフは 4 ~ 5 年程度とみられている。
- ・チリ・アルゼンチンの国境沿いの金鉱床帯である El Indio Belt 中(チリ側)に操業した El Indio 鉱山

は 2002 年に閉山、また、Barrick が買収した Homestake 社が権益を有していたチリの Agua de la Falda (アグア・デ・ラ・ファルダ) 鉱山 (CODELCO との JV) も 2002 年に閉山している。

(3) タンザニア

タンザニア・ビクトリア湖南方 56 km に位置する Bulyanhulu (ブルヤンフル) 鉱山の権益を保有する。また、小規模であるが高品位の Tulawaka (ツラワカ) 鉱山が 2005 年 3 月に操業を開始した。

2004 年主要権益保有鉱山の埋蔵量と生産量

オペレーション名(タンザニア)	権益 (%)	鉱量 (mt)	品位 Au(g/t)	採掘タイプ	2004 年産金量 Au(t)
Bulyanhulu(ブルヤンフル)	100	28	12.2	UG	10.9 t
Tulawaka (ツラワカ)	70	1.077	11.0	OP	※05 年 3 月生産開始 生産計画: Au2.8t/年

- ・ Barrick は、タンザニアのビクトリア湖周辺に 6,000km² 以上の探鉱区を有しており、平坦で湿気が少ないため探鉱費が低いという理由から積極的に探鉱を行っている。

- ・ その内、同社が 70% の権益を有する Tulawaka 鉱床は、2005 年 3 月に生産が開始された。

Tulawaka 鉱山 (タンザニア, Mwanza 市南西 160km)

埋蔵金量は 11.9t と Barrick Gold のプロジェクトにしては小型であるが金品位が 11.0g/t と Bulyanhulu 同等に高い。当初 3 年間の産金計画は 2.8t、Total Cash Cost は 180US\$/oz と計画され、マインライフは 4 年。初期投資額は 57.6mUS\$ (2004 年 48mUS\$)。操業は、比重選鉱と CIL であり、双方の金回収量がほぼ半々とされる。

- ・ タンザニアでは、1999 年の Sutton Resources の買収時に獲得した Kabanga ニッケル鉱床に関して、Falconbridge と JV を組むこととなった。権益比率は 50% で、開発に至った場合、Falconbridge がオペレーターになる。

(4) 豪州

Western Australia 州の Yilgarn 地域に 3 鉱山 (Plutonic, Lawlers, Darlot) を保有する他、50% の権益を有する Kalgoorlie 鉱山を操業している。

2004 年 権益保有鉱山の埋蔵量と生産量

オペレーション名(豪州)	権益 (%)	鉱量 (mt)	品位 Au(g/t)	採掘タイプ	2004 年産金量 Au(t) (権益分)
Plutonic(プラトニック)	100	20.6	4.0	UG, OP	10.4(9.5)
Lawlers(ロウラーズ)	100	3.2	3.9	UG	3.4
Darlot(ダーロット)	100	7.6	4.6	UG	4.4
Kalgoorlie(カルグーリー)	50	97.0	1.9	OP	27.6 (13.8)
Cowal(コワール)	100	63.6	1.2	OP	※2006 年生産開始予定 生産計画: Au7.2t/年

- ・ New South Wales 州の Cowal 鉱床を開発中である。

Cowal 鉱床 (豪州 New South Wales)

Cowal 鉱床は、元々 North 社が探鉱を実施していたもので、2001 年に Homestake 社が買収、更に同年における Barrick 社による Homestake 社買収の結果、Barrick 社の権益となった。埋蔵量は金量ベースで 76t とされており、2006 年第 1 四半期から年産 7.2t、Total Cash Cost は 240US\$/oz を予定している。建設資材、消耗品の高騰及び豪州の人権費の高さがコストに影響している。初期投資額 305mUS\$。

6. 探鉱戦略

(1) 概要

Barrick 社は、企業買収などによって調査の進んだ有望鉱床の権益を取得し、開発前の最終段階の探鉱のみを自社で行うことで、低いリスクで確実に収益を上げることに成功してきた。しかし、近年の世界経済情勢の変化からジュニアカンパニーの活動が低迷し、Barrick 社は自社の十分なインフラが整っているチリ・ペルー・アルゼンチン・ネバダ・タンザニア・豪州の地域については、自ら Gross Roots 探鉱を実施することとしている。

2003 年の同社の探鉱費は 137mUS\$であり、Gross Roots 探鉱に 61mUS\$が支出された。Barrick 社の探鉱戦略として、異なった探鉱段階プロジェクトをいかに地理的にも広範囲に統合させていくかにあり、このことによって効率の良い鉱床発見や開発化を可能にさせると考えている。

2004 年には世界中で 95 プロジェクト以上も保有しており、目標としては少なくとも 2moz (62t)以上の金を含有する鉱床を対象としている。このプロジェクトの中には、ネバダ州の Carlin Trend 帯・ペルーの Alto Chicama 地域・タンザニアの Bulyanhulu 地区には開発段階に近いものもある。

Barrick 社の探鉱部門には 150 名以上の探査スタッフを抱えており、米国・カナダ・チリ・アルゼンチン・ペルー・タンザニア・豪州・ロシアの 8 事務所において活動している。ただ、2003 年に本社管理体制から世界の 3 事務所(北米、南米、豪州/アフリカ)に権限を譲渡し、カナダのトロントから財政面や技術的側面の支援のための必要に応じて派遣する体制とした。

(2) 対象鉱種

金を主対象としている。2004 年の探鉱予算は 110mUS\$であるが、金探鉱には 109mUS\$が充てられ、残りが銅・PGM に向けられている。

(3) 対象地域・探鉱段階

世界中の幅広い地域で探鉱活動を行っている。2004 年の探鉱予算(96mUS\$)の内訳は、米国 25%、中南米 21%、豪州 16%、アフリカ 12%、カナダ 8%、その他 24%である。

探鉱段階に関しては、2004 年の探鉱予算は Gross Roots に 58mUS\$ (53%)、事業化調査に 26.7mUS\$ (24%)、鉱山周辺探鉱に 25.3mUS\$ (23%)を充てている。

(4) 最近の動向

Barrick 社は、上述したペルーの Lagunas Norte(旧称 Alto Chicama)やアルゼンチンの Veladero、タンザニアの Tulawaka、豪州の Cowal に多くの予算を充てている他、既存鉱山・鉱床の周辺で主に初期探鉱を行っている。

(米国)

Barrick 社は 2004 年、17mUS\$を Nevada 州の Carlin Trend 帯の 5 鉱山周辺での事業化調査と Gross Roots 探鉱に充てている。主な事業化調査は、Meikle・Betze-Post 両鉱山に隣接する Goldstrike 地区における 116 孔の試錐探鉱(総延長 51,500 m)である。さらに、10.3mUS\$をネバダ州の鉱山周辺探鉱に向けていると見られる。

(中南米)

2004 年の中南米向け探鉱予算(23.5mUS\$)の主なものとして、ペルーの Lagunas Norte の金事業化調査(11mUS\$)、同鉱床周辺での鉱量確保を目指した初期探鉱(5mUS\$)、ペルー南部の Ica と Arequipa 間の Gross Roots 探鉱(2mUS\$)が指摘される。その他の探鉱地域として、チリでの Gross Roots 探鉱(2.5mUS\$)、アルゼンチンのパタゴニア地区での Gross Roots 探鉱(2mUS\$)等がある。

(アフリカ)

2004 年探鉱予算のうち、タンザニアのビクトリア湖周辺での Gross Roots 探鉱と事業化調査に 9mUS\$が充てられている。

(豪州)

2004 年には、Gross Roots 探鉱として 6mUS\$が予定されている他、西豪州の Plutonic 金鉱山においては周辺探鉱(5mUS\$)が計画されている。

(カナダ)

Barrick 社は 2004 年探鉱として、BC 州の Eskay Creek 金鉱山付近の初期探鉱(4mUS\$)、BC 州やオンタリオ州における既存鉱山での鉱量確保を目的とした周辺探鉱(5mUS\$)が計画されている。

(ロシア・その他)

Barrick 社は 1996 年以來、ロシアにおいて探鉱活動を推進しており、2004 年現在モスクワ事務所には 8 人の探査技師を抱えている。2004 年、金や PGM の Gross Roots 探鉱として 2.5mUS\$ が充てられている。

現在、次のようなロシア等で活動中の探鉱会社との関係があり、共同探鉱を実施している。

① Highland Gold Mining Ltd.(本社 London,Barrick Gold の権益 20%)

ロシアに探鉱鉱区を有し、Barrick Gold は 50%までの参入権を有する。

② Celtic Resources Holdings Limited PLC(本社 London,Barrick Gold の権益 8.9%)

ロシアとカザフスタンに探鉱鉱区を有し、Barrick Gold は 50%までの参入権を有する。
Nezhdaninskoye 金鉱床について 195 mUS\$ により 51%の権益取得可能。

③ QGX Limited (本社 Tronto,Barrick Gold の権益 9.3%)

モンゴルに探鉱鉱区を有する。

④ Eurasian Minerals Inc. (本社 Vancouver,Barrick Gold の権益 5.2%)

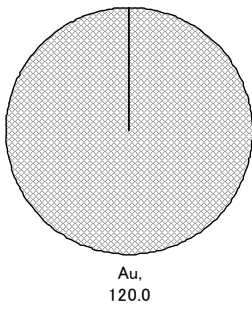
トルコに探鉱鉱区を有し、Barrick Gold は 70%までの参入権を有する。

2004 年の探鉱・開発予算 ※ (mUS\$)

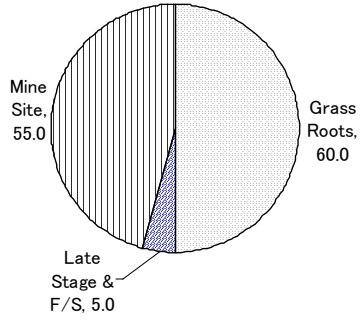
探鉱費			
地域	2004	2003	2002
北米	30	22	16
豪州/アフリカ	40	22	15
南米	20	19	7
ロシア/中央アジア	5	4	4
その他地域	1		
計	96	67	42
鉱山開発費			
プロジェクト名	2004	2003	2002
Veladero	9	18	20
Lagunas Norte	5	29	29
その他		6	3
計	14	53	52
鉱山操業準備費			
プロジェクト名	2004	2003	2002
Veladero	5		
Lagunas Norte	3		
Cowal	1		
Pascua-Lama	4		
計	13		
事業開発等費用			
	2004	2003	2002
事業開発/その他	18	17	10
合計	141	137	104

そのほか 2004 年には環境対策費として 43 mUS\$ (2003 年は 55mUS\$) が支出されている。

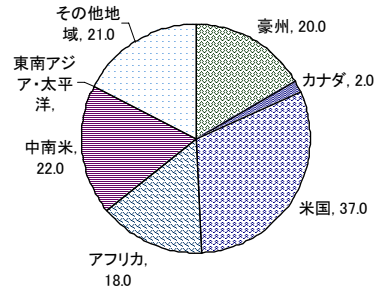
Barrick Gold 2005: 鉱種別



Barrick Gold 2005: ステージ別



Barrick Gold 2005: 地域別



2005年の探鉱予算状況: Barrick Gold [120.0mUS\$]
(出典: Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005))